

台風第10号に関する説明会

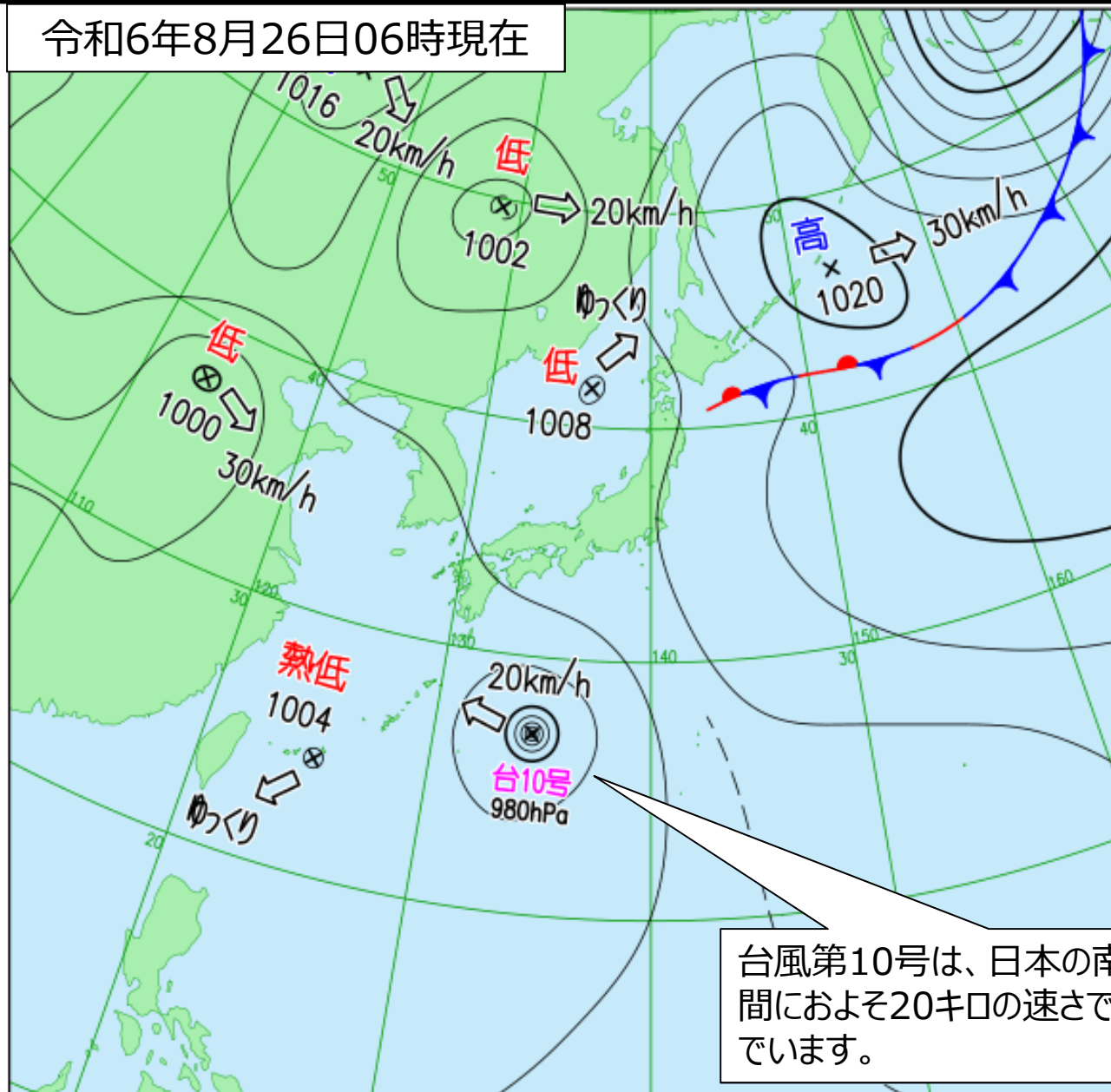
この資料は、8月26日11時開催の説明会用の資料です。その時点の予想に基づいて作成したものですので、最新の気象情報は、気象台ホームページからご確認ください。

<引用>
気象庁HP
<https://www.jma.go.jp/>

令和6年8月26日
徳島地方気象台

地上天気図 (現在の状況)

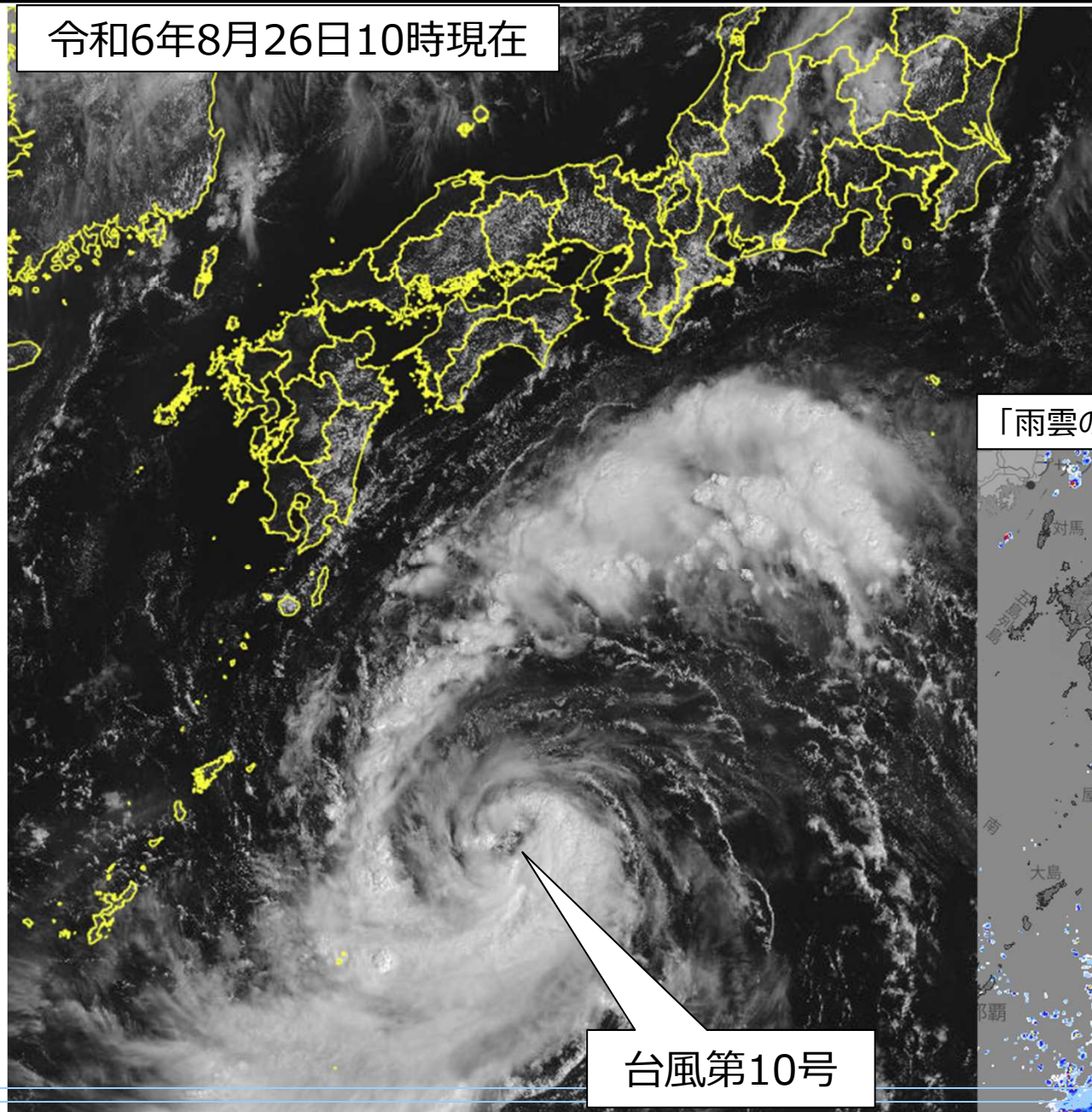
令和6年8月26日06時現在



台風第10号は、日本の南にあって、1時間におよそ20キロの速さで西北西に進んでいます。

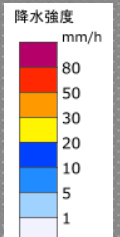
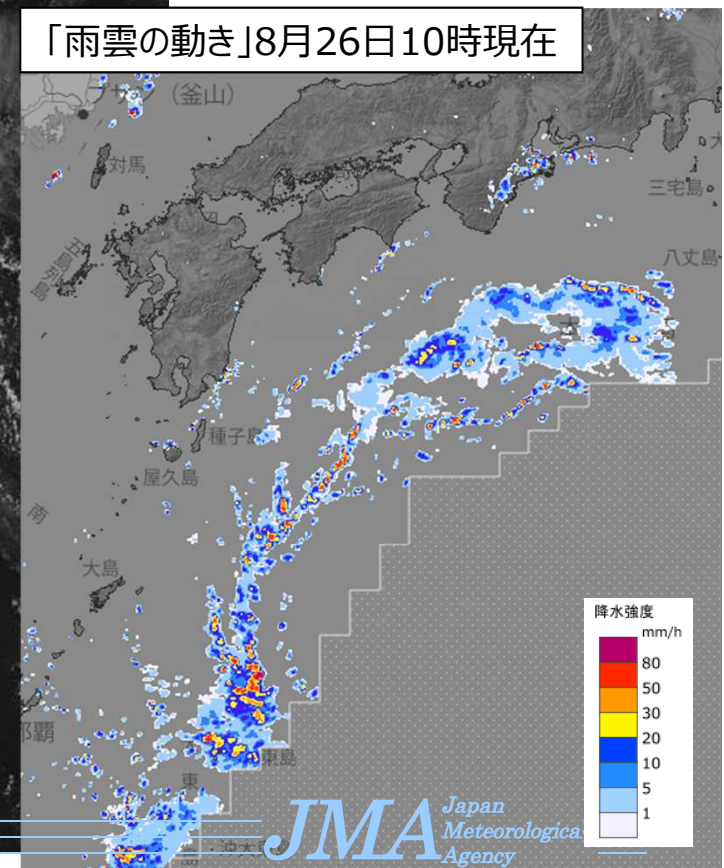
衛星可視画像（現在の状況）

令和6年8月26日10時現在



台風第10号

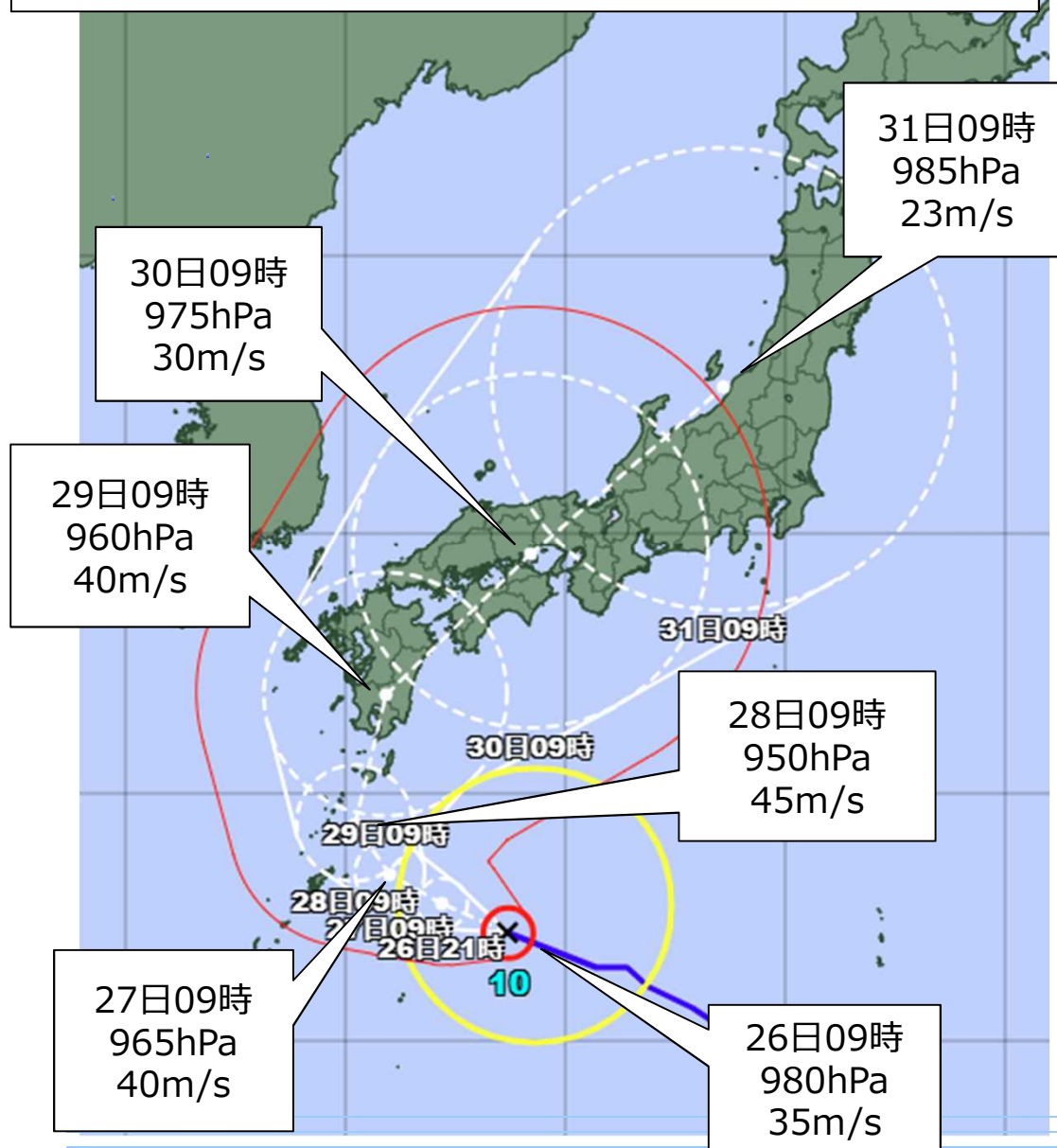
「雨雲の動き」8月26日10時現在



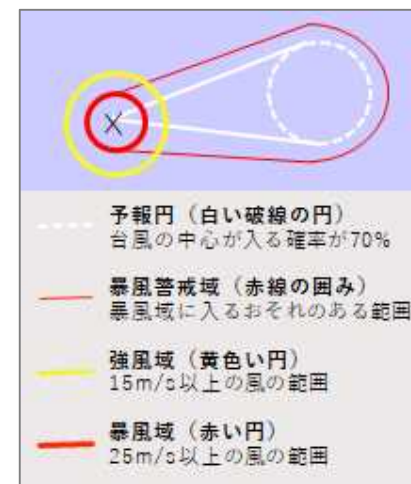
JMA Japan
Meteorological
Agency

台風の（位置情報と予想位置）

令和6年8月26日09時現在 台風第10号経路図



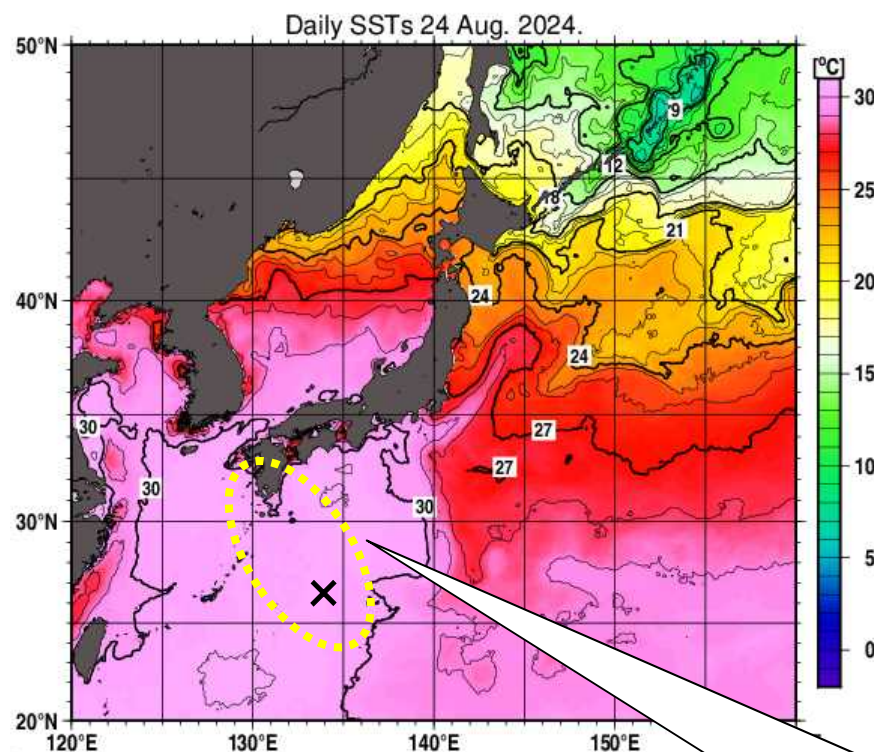
中心コースを進んだ場合
◎徳島県への最接近は30日明け方
から朝にかけて



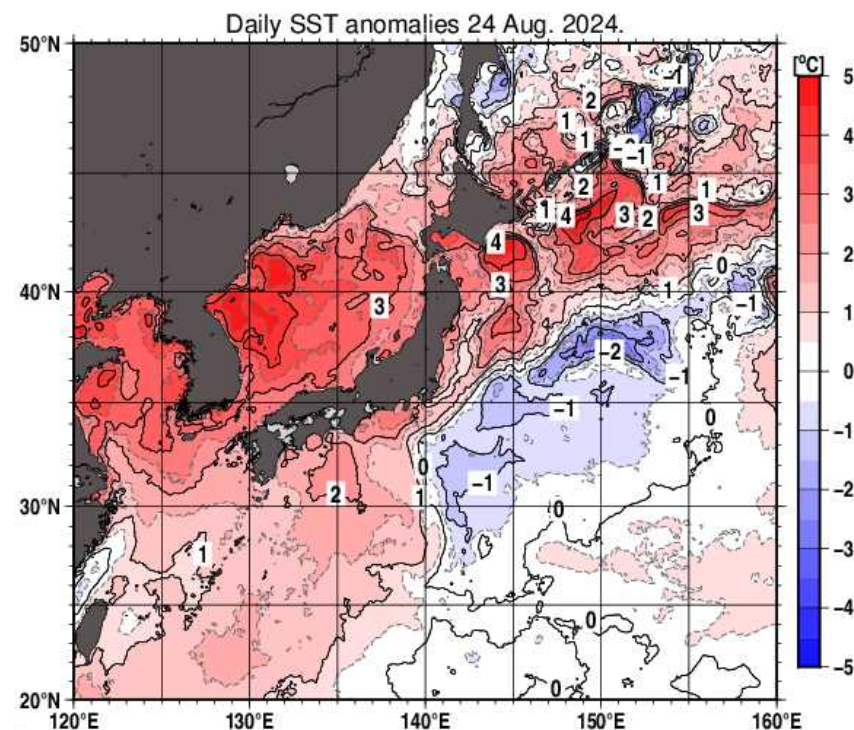
台風第10号(サンサン)	
2024年08月26日09時50分発表	
26日09時の実況	
種別	台風
大きさ	-
強さ	強い
中心気圧	980 hPa
中心付近の最大風速	35 m/s (65 kt)
最大瞬間風速	50 m/s (95 kt)

「海面水温」の状況

8月24日現在 海面水温



8月24日現在 海面水温平年差



海面水温が高い領域を進む予想。このため、勢力を保ち接近する予想。

台風第10号に伴う警戒事項

強い台風第10号は、日本の南を西北西に進み、今後次第に進路を北に変えて九州の南で進路を東よりに変えて、徳島県には30日明け方から朝に最も接近する見込みです。

【雨】

- ・台風接近前の28日から南部の南東斜面を中心に激しい雨が断続的に降り、その後台風が徳島県の西側を回り込むように進むため総降水量が多くなるおそれがあります。
- ・土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒が必要です。

台風や大雨に備えて明るうちに安全な場所に移動するなど、雨や風が強まる前に早め早めの安全確保をお願いします。
また、最新の情報を利用してください。

台風第10号に伴う警戒事項

【風・波】

- ・28日は南部でうねりを伴った大しけとなり、海上では非常に強い風が吹く見込みです。
- ・28日は南部ではうねりを伴った高波に警戒してください。
- ・29日は北部に「波浪警報」を発表する予定です。
- ・29日は「暴風警報」を発表する予定です。

台風や大雨に備えて明るうちに安全な場所に移動するなど、雨や風が強まる前に早め早めの安全確保をお願いします。
また、最新の情報を利用してください。

台風第10号に伴う量的予想

【雨の予想】

台風周辺の発達した雨雲により、28日未明から非常に激しい雨が降る見込みです。

26日12時から27日12時までに予想される24時間降水量は、多い所で、

北部 50ミリ 南部 100ミリ

27日12時から28日12時までに予想される24時間降水量は、多い所で、

北部 80ミリ 南部 150ミリ

28日12時から29日12時までに予想される24時間降水量は、多い所で、

北部 150ミリ 南部 300ミリ

その後も台風の接近に伴い、さらに降水量が増えるおそれがあります。

台風第6号に伴う量的予想

【風の予想】

28日に予想される最大風速（最大瞬間風速）

北部 陸上 18メートル（25メートル）

海上 23メートル（35メートル）

南部 陸上 18メートル（25メートル）

海上 23メートル（35メートル）

その後も台風の接近に伴い、警報級の風となる見込みです。

台風第6号に伴う量的予想

【波の予想】

台風の接近に伴い、28日は南部でうねりを伴い大しけとなる見込みです。

26日に予想される波の高さ

北部 2メートル うねりを伴う

南部 3メートル うねりを伴う

27日に予想される波の高さ

北部 3メートル うねりを伴う

南部 4メートル うねりを伴う

28日に予想される波の高さ

北部 5メートル うねりを伴う

南部 7メートル うねりを伴う

その後も台風の接近に伴い、警報級のうねりを伴った高波となる見込みです。

台風第10号に伴う量的予想

【高潮の予想】

28日は、台風の接近に伴い潮位が高くなり、警報級の高潮となる可能性があります。海岸や河口付近の低地では、浸水や冠水に十分注意してください。

その後も台風の接近に伴い、警報級の高潮となる可能性があります。

**台風に備えて早めに万全の対策をお願いします。
最新の情報を利用してください。**

防災時系列（防災シナリオ）

令和6年8月26日9時現在 徳島地方気象台

		26日					27日								28日				29日
		9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-6時	6-12時	12-18時	18-24時	0-24時
		昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く					
台風最接近																			
大雨(浸水) (ミリ)	北部																	★	
	南部																★		
大雨(土砂)	北部																	★	
	南部															★			
強風 (メートル)	北部	陸上														12	12	18	★ 20
		海上														15	15	23	★ 25
	南部	陸上														12	12	18	★ 20
		海上														15	15	23	★ 25
波浪 (メートル)	北部								3	3	3	3	3	3	3	3	4	5	★ 6
	南部			3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5 ★	6	7	7
雷	全域	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	

★ 警報級 注意報級

★：警報発表の時間帯

注 上記の表は警報級または注意報級の気象状況が発生する時間帯を示しています。
警報・注意報は防災対応を考慮して現象が発生する最大6時間前から3時間前に発表します。
数字は、雨は1時間降水量、風は最大風速、波は最大波高です。

＜全体の状況＞

台風第10号は、徳島県には30日明け方から朝にかけて最も接近する見込みです。うねりを伴った高波、暴風、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒してください。また、高潮に十分注意してください。

台風の接近に備えて

- ◆ 台風の接近に伴い、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、暴風、うねりを伴った高波に警戒してください。高潮に十分注意してください。
- ◆ 大雨による土砂災害・洪水・低い土地の浸水をはじめ、強風（暴風）など、自分のいる場所ではどのような災害が起こりやすいのかを予め確認し、台風が近づく前に、安全な場所に移動するなど、雨や風が強まる前に早め早めの安全確保をお願いします。
- ◆ 屋外での作業や不要な外出は控え、海岸や増水した河川・用水路など危険な場所には絶対に近づかないようお願いします。
- ◆ 気象台が発表する警報・注意報など気象情報に留意するとともに、市町村が発表する避難指示等に注意してください。
- ◆ 今後の台風の進み方によっては状況が変わってきますので、常に最新の情報を利用してください。

早期注意情報 2024年8月26日11時発表

徳島県の早期注意情報（警報級の可能性）											
2024年08月26日11時 徳島地方气象台 発表											
北部では、27日までの期間内に【高】及び【中】はない。今後の情報に留意。 南部では、27日までの期間内に【高】及び【中】はない。今後の情報に留意。											
徳島県北部			26日		27日			28日	29日	30日	31日
			12-18	18-24	00-06	06-12	12-24				
大雨	警報級の可能性		-	-		-		【高】	【高】	【高】	-
	1時間最大		20	20	20	15以下	20				
	3時間最大		30	30	30	25以下	30				
	24時間最大				50から100						
暴風(雪)	警報級の可能性		-	-		-		【中】	【高】	【高】	-
	最大風速	陸上	9以下	9以下	9以下	9以下	9以下				
		海上	9以下	9以下	9以下	10	10				
波浪	警報級の可能性		-	-		-		【高】	【高】	【高】	-
	波高		2	2	2.5	3	3				
高潮	警報級の可能性		-	-		-		【中】	【中】	【中】	-
徳島県南部			26日		27日			28日	29日	30日	31日
			12-18	18-24	00-06	06-12	12-24				
大雨	警報級の可能性		-	-		-		【高】	【高】	【高】	-
	1時間最大		20	30	30	20	30				
	3時間最大		30	45	45	30	45				
	24時間最大				100から150						
暴風(雪)	警報級の可能性		-	-		-		【中】	【高】	【高】	-
	最大風速	陸上	9以下	9以下	9以下	9以下	9以下				
		海上	10	10	10	10	10				
波浪	警報級の可能性		-	-		-		【高】	【高】	【高】	-
	波高		3	3	4	4	4				
高潮	警報級の可能性		-	-		-		【中】	【中】	【中】	-

以下參考資料

台風とは

台風によって大量の水蒸気が流れ込むため大雨となりやすい

熱帯や亜熱帯の海洋上で発生する低気圧を「**熱帯低気圧**」と呼び、このうち北西太平洋または南シナ海で発達して低気圧域内の最大風速（10分間平均風速の最大値）が**34ノット（約17m/s）以上**になったものを「**台風**」と呼びます。

台風の強さ

台風の強さ	最大風速
猛烈な	54m/s以上
非常に強い	44m/s以上 ～ 54m/s未満
強い	33m/s以上 ～ 44m/s未満
（表現しない）	33m/s未満

台風の大きさ

台風の大きさ	強風域の半径
超大型（非常に大きい）	800km以上
大型（大きい）	500km以上 ～ 800km未満
（表現しない）	500km未満

台風の強さは、その最大風速により決めています。

台風の大きさは、強風域（10分間平均風速で15m/s以上の風が吹いているか、吹く可能性がある範囲）の大きさによって決めています。

台風は数百kmの水平スケールをもつ大きな自然現象であり、中心付近でのみ災害が起こるわけではありません。暴風域や強風域の情報に注意が必要です。また、台風から離れたところでも大雨による災害が発生します。



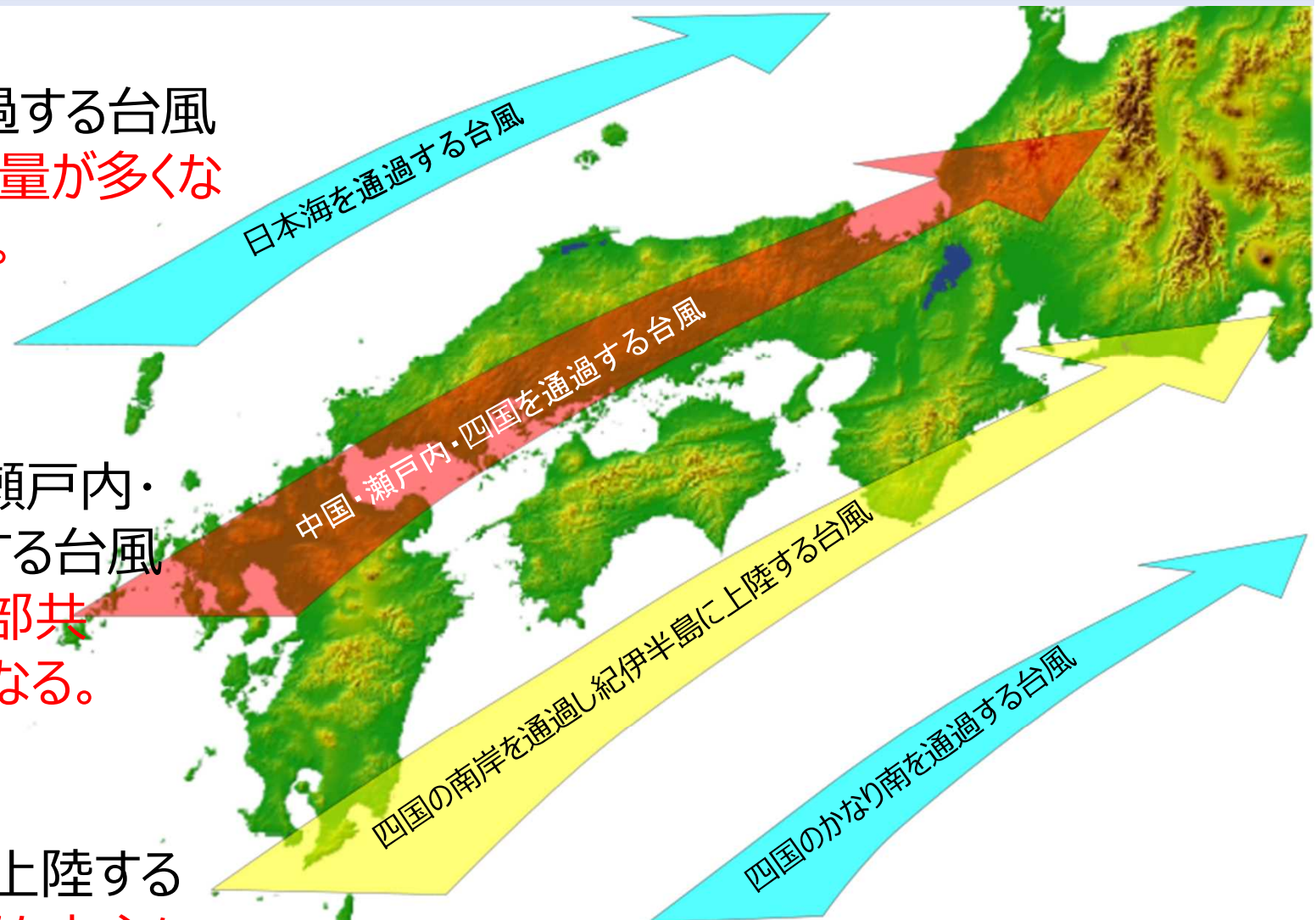
台風のコース別雨量の特性（徳島県）

日本海を通過する台風は、南部で雨量が多くなる場合がある。

中国地方や瀬戸内・四国を通過する台風は、北部・南部共に雨量が多くなる。

紀伊半島に上陸するコースは南部を中心に雨量が多くなる。

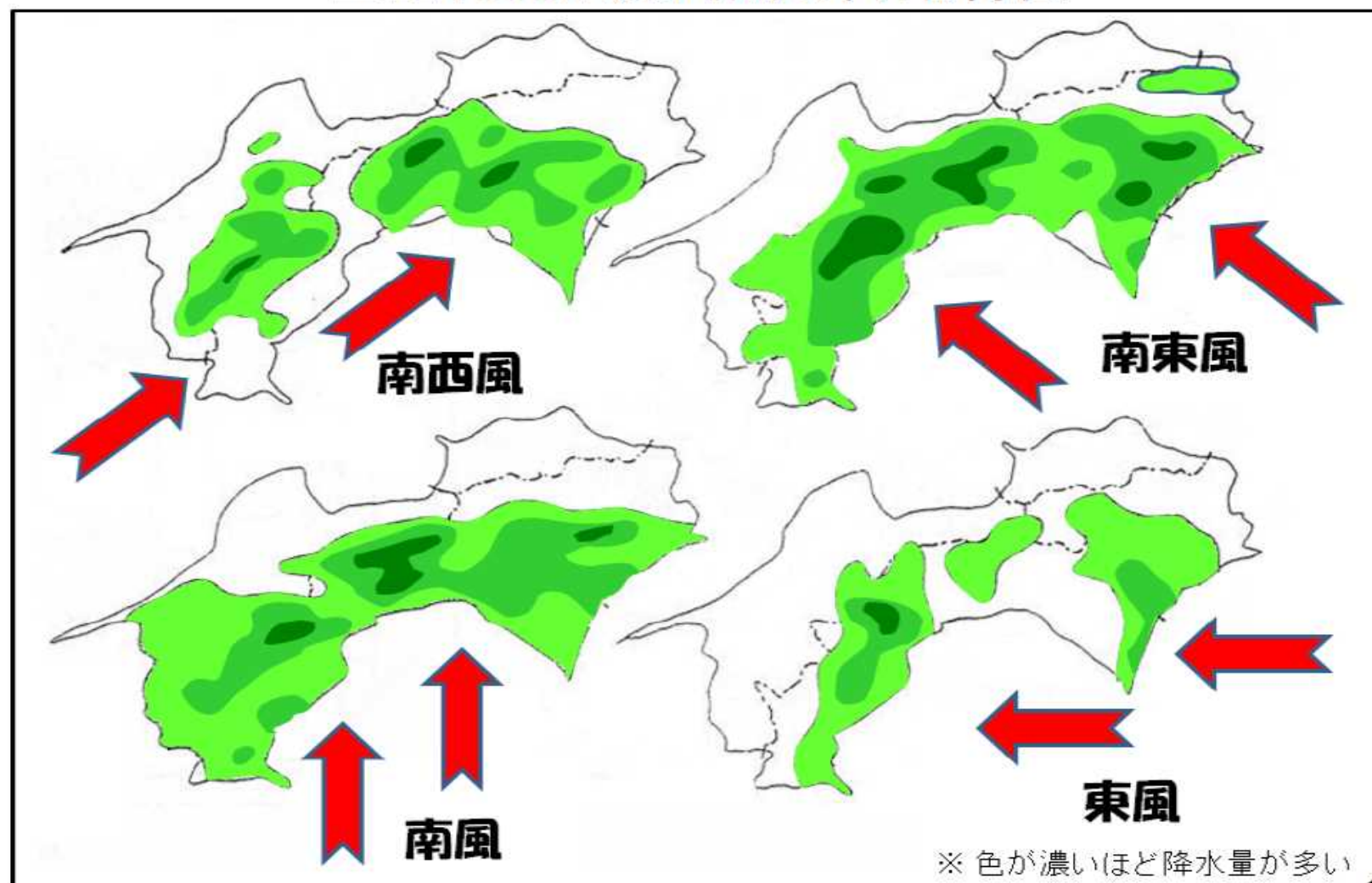
西日本に前線がなければ、影響は小さく雨量は少ない。



四国地方の地域特性

上空1000m風向別の降雨特性

参考資料



太平洋から多量の水蒸気をもたらす南よりの風で、山間部の地域ではまとまった雨となる。